

# 令和4年度当初予算要求のポイント

## I 主伐・再造林の促進と県産材需要の拡大

これまで取り組んできた間伐に加え、計画的な主伐・再造林を促進するとともに、県産材の建築物等への利用や、主伐時に発生する枝葉等の低質材の利用を促進します

- ⑨ ・ 林業労働力緊急確保対策奨励事業 (予算要求額)  
 林業就業者の雇用に対して奨励金を交付することにより、林業労働力の確保を促進し、木材生産体制を強化します (27,000 千円)
- ⑨ ・ ウッドチェンジ普及促進支援事業  
 新製品の開発及び販路開拓等を支援し、県産材製品への転換を促進します (10,000 千円)
- ⑨ ・ 県産材製品マッチング支援事業  
 工務店等を対象とした研修会や、工務店等と製材工場の商談会を開催し、県産材の利用を促進します (6,500 千円)
- ⑨ ・ 低質材利用促進実践事業  
 低質材の搬出・有効活用を通じ、再造林等の低コスト化に取り組みます (5,000 千円)

## II DX等による林業の生産性の向上

森林に関する情報のデジタル化により計画的に林業分野のDXを進め、林業の生産性向上を図ります

- ⑨ ・ 森林路網DX推進事業  
 木材生産に必要な基本的なインフラである森林路網に関するデジタル情報を収集・蓄積するとともに、情報の管理体制を整備します (20,000 千円)
- ⑨ ・ 保安林台帳電子化事業  
 保安林管理の基本となる保安林台帳について、情報のデジタル化により管理業務の集約化を図ります (52,961 千円)

## III ゼロカーボン達成に向けた森林の多面的利用の推進

森林によるCO<sub>2</sub>吸収量の評価を通じ、森林整備を進めるとともに、ゼロカーボン達成に向けた取組を進めます

- ⑨ ・ 森林経営管理J-クレジット創出支援事業  
 市町村等が管理する森林の整備によるCO<sub>2</sub>吸収量の認証手続きや、販売等を支援します (7,359 千円)

## IV 災害に強い森林づくり

近年多発する集中豪雨等を踏まえ、保水機能の向上や流木対策等による災害に強い森林づくりを推進します

- ⑨ ・ 流域保全総合治山事業  
 一級河川上流域や崩壊土砂流出危険地区において、機能の低下した森林を対象に森林整備と施設整備を併せて施工し、保水機能の向上を図ります (300,000 千円)

⑨：新規事業